

2021年6月

労働者への新型コロナウイルスワクチン接種にご協力をお願いします

札幌市産業医協議会
会長 佐藤 修二

会員の皆様

日頃の診療と産業医活動へのご尽力に心から敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症の流行は収束する気配はいまだになく、札幌市は全国と比べても高い感染率で推移しています。この状況を克服するには感染症対策を徹底することと同時にワクチン接種を急がねばなりません。

職域接種も開始されましたが、私たちが担当する多くの企業の従業員・家族は中小規模事業場のため、早く接種したくても受けられない状況が続いています。

ワクチン接種活動は労働者の健康管理を担う産業医にとって重要な任務です。

コロナ禍克服のためには地域全体の接種率を上げる必要がありますが、多くの企業は事業正常化の重要な鍵としてワクチン接種を考えています。会員の先生方に近隣企業などからの接種依頼がある場合には6人単位で予約を受ける等、工夫しながら積極的に引き受けていただくようお願い申し上げます。

皆様におかれましては、かかりつけ患者への接種等で多忙な毎日と思いますが、コロナ禍を皆で乗り越えるため、ご協力のほど何卒よろしくようお願い申し上げます。